

情報公開文書

研究の名称	富山大学法医学部ブレインリソースセンターの構築および神経、精神疾患の病理学的研究
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人富山大学
研究責任者 (所属・氏名)	学術研究部医学系法医学講座 西田 尚樹
研究の概要	<p>【研究対象者】 2011年以降富山大学法医学講座で司法解剖、行政解剖、調査解剖を施行された方</p> <p>【研究の目的・意義】 本研究の目的は、法医学解剖された脳組織の病理診断、保存収集を行い、必要に応じて凍結脳組織やパラフィン切片からタンパクの解析を行います。神経疾患、精神疾患の形態学的所見の確立や疾患に關与するタンパクの探索を行うとともに、基礎研究資料センターとしての富山大学法医学部ブレインリソースセンター（THBRC）を設立します。重症頭部外傷、脳卒中、有効な治療法が確立されていない神経疾患や精神疾患の原因解明と治療法の開発を目指した基礎研究を行って国民の皆様へ貢献することを目指したいと考えています。</p> <p>【研究の方法】 脳卒中、脳腫瘍、神経変性疾患、精神疾患の患者さんの病気の原因や脳内初期変化を明らかにして、早期診断や治療法の開発を目指した病理組織学的研究やタンパクの解析を行います。</p> <p>【研究期間】 承認日 ~ 2025年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会、学術雑誌で個人が特定されない形で発表します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	研究として解剖時に死因究明のために採取した脳組織を用いて、病理組織学的研究やタンパク分析を行います。研究に際しては、剖検された方のお名前、生年月日、住所などの個人情報符号化して、個人を特定できないようにして行います。他機関からの資料提供の依頼があった場合には共同研究として倫理委員会に申請し、承認後、適切に情報公開を行います。なお、THBRCでは個人の特が可能となる血液や遺伝子の提供は行いません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学学術研究部医学系法医学講座 西田 尚樹
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学学術研究部医学系法医学講座 西田 尚樹
研究対象者、親族等関係者からの相談等への	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。

対応窓口	電話 076-434-7281 FAX 076-434-5280 E-mail nishida@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学学術研究部医学系法医学講座・西田 尚樹
------	--